



第5戦

SUGO GT 300KM RACE

スポーツランドSUGO

予選 **9月11日(土)**

天候:曇り コース状況:ドライ

2021年SUPER GTシリーズ第5戦は2年ぶりにスポーツランドSUGOにおいて開催。9月中旬の開催ということで残暑も予想されたが、曇天となったことで気温も路面温度もそれほど上がらず。シリーズ6位につけるロータスMCのサクセスウェイトは69kgとなり、終盤に急な登り坂のあるコースではどうしても不利な状況となった

予選：25位



昨年、新型コロナウイルス感染症の拡大で、SUGOではレースが開催されなかったため、今回は2年ぶりの開催となる。今回は観客数も5,000名ほどに絞られ、またレース関係者との動線も厳しく区分されて行われることになった。明け方に弱い雨に見舞われたSUGOは、朝のうちはコースがしっかりと濡れていたが、サポートレースのFIA F4の予選中にコースはほぼ乾き、公式練習の始まる9時20分にはドライコンディションとなった。天候は曇り、気温21℃、路面温度23℃でスタートした公式練習は、まず阪口がコースインし加藤に交代。28台が出走したセッションでは1分19秒605とトップから1秒388遅れの24番手。しかしセクターごとのベストタイムを合算すると1分18秒5ほどとなり、計算通りにタイムを刻むことができれば公式予選Q2への進出も充分考えられた。また公式練習の後には、FCY(フルコースイエロー)のテストが20分間実施された。

公式予選Q1はチームランキングによりA組14台とB組14台に分けられ、今回もB組に区分。ここでトップ8に残ることができればQ2進出となる。気温24℃、路面温度27℃の14時48分に始まった10分間のQ1には阪口が出走。阪口は3周かけてタイヤを温めアタックを開始した。4周目に1分19秒211で9位につけたが阪口のタイムを上回る車両があり12位へ。5周目に1分18秒669へタイムアップするが11位。最後のラップは1分18秒738にとどまり、結果的には13位でQ2進出はならなかった。

もしA組に区分されていれば、阪口のタイムは5位となりQ2進出となったが、残念ながらB組のレベルが高かった。明日の決勝レースは25番手スタート。SUGOは"魔物が棲む"と言われアクシデントも起きやすいが、最後まで自分たちのレースができれば結果につながる可能性もある。粘り強く走りポイントを取りたいところだ。





ドライバー 加藤 寛規

「ここはウェイト感度は比較的ありませんが、それでも僕らはストレートで遅いし、セクター4は最終コーナーから思うように上がって来ないのでタイムが落ちてしまいます。今のGTレースは非常にプロフェッショナルで難しく、コンマ1~2秒違うだけで順位が大きく変わってしまいます。そのことを今日は再認識させられました。明日は天気も良くなり路面温度も上がるので、タイヤもおいしいところがあるでしょうね。出たとこ勝負のレースになるでしょうが、ポイントを取りたいです。さすがにタイヤ無交換作戦は無理です！(笑)」

ドライバー 阪口 良平

「公式練習から走っていくごとにクルマのフィーリングが良くなって、タイヤ選択も決まり、1分18秒台真ん中までタイムも上げることができましたが、周りも速かったということです。スピードが足りていないというのが正直なところ。セクター1から2は結構タイムを稼げますが、セクター3が遅くて、セクター4はすごく遅いので取り分がない感じです。順位的には悔しいを乗り越えています。ここはいろんなことが起きるサーキット。しっかり最後まで生き残って完走すればポイントを取れるかもしれません。次のオートポリス戦につながるレースにしたいと思います」



チーフエンジニア 渡邊 信太郎



「午前中のタイムをセクターごとのベストでつなぐと1分18秒5というタイムでしたから、1分18秒6というのはドライバーとしてはマキシマムのタイムまで行ったということです。A組であれば通過していたタイムでしたが、B組のレベルが高かったということでしょう。似たようなウェイトを積んでいる52号車スーブラもQ1落ちしていますし、現状のBoP(性能調整)とサクセスウェイトではマックスで走れたのかなと思います。予選順位が下ですし、1周が短いのでショートピットは通用せずすぐに周回遅れになります。厳しいレースになると思いますが、最終的にポイントが取れるような終わり方にしたいです」



U-SPORTS Wednesday GOLF MOTOR SPORTS



「U-SPORTS Wednesday」は毎週水曜日にワクワクするスポーツ情報をYouTubeを通じて発信する「スポーツ情報局」是非ご覧ください！！チャンネル登録もよろしくお願いいたします。

muta Racing INGING ドライバー 加藤寛規・阪口良平が Rd.3 を振り返る【2021 SUPERGT Rd.3 鈴鹿サーキット】

